

# 令和元年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立栄小学校

## ●全国学力学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	公衆電話の使い方について調べたことを【報告する文章】の口で「2調査の内容と結果」の(1)と(2)で分かったことをまとめて書く。	33.0%	話し手の意図や文章の内容を理解して読むこと、文章全体を概観して読むという高い正答率を示しており、文章を正しく読み解くことができている。	漢字の書くことについての習得が不十分である。同音異義語などは特に間違えやすい傾向があるため、繰り返し指導を行い、定着を図る必要がある。また、接続語を正しく活用すること、ことわざの意味を理解することにも課題が見られた。言葉の意味を正確に理解し、語彙を豊かにしていくことも必要である。
	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の一部を漢字を使って書き直す。（調査のたいしょう）	34.0%		
	公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の一部を漢字を使って書き直す。（かんしんをもってもらいたい）	38.0%		
算数・数学	減法の計算の仕方についてまとめたことを基に、除法の計算の仕方についてまとめると、どのようになるかを書く	33.3%	台形の性質・棒グラフの読み取り・示された減法の性質から計算の仕方を解釈、適用する問題は、いずれも90%以上の正答率を示し、よく理解している。	問題の具体的な事例を読み取ったり、既習事項を基にして論理的に問題解決していく力が不十分である。事象をよく観察させるとともに、既習との関連を意識させ、思考対象を明確にさせることが大切である。また、言語活動を充実させ、問題解決の方法や結果を振り返り、それらを統合的・発展的に考察させることが必要である。
	1800÷6は、何m分の代金を求めている式といえるかを選ぶ	54.5%		
	減法の式が、示された形の面積をどのように求めているのかを、数や算演の表す内容に着目して書く	57.6%		
理科				

## ●児童・生徒の学力向上を図るための調査（小学校第5学年・中学校第2学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	【書く能力】「定」という漢字の訓読みでの書き取り	50.0%	言語について、漢字の読みは概ね定着が見られる。読む能力では、ある程度まとまりがある文の中（段落）で問われたことを読み取ることができる。	言語の知識・理解は表層的な理解に留まるため、どの学習でも押さえたり、活用したりする必要がある。読む能力を培うために、段落ごとの読み取りに加え、全文を通して要約したり、主題を捉えたりする活動を意図的に計画する必要がある。
	【読む】会話の理由を読み取る	51.2%		
	【話す・聞く】新聞記事のレイアウトを話し合う場面を読み取り、話の内容と実際のレイアウトを照合させる	51.2%		
社会	ごみの資源の流れを、図から読み取ることができる。	41.9%	グラフから読み取ることができ、適切な選択をすることができる。また、複数の情報が関わっていない文章であれば、そこから適切なものを選択できる。	理論立てて考えながら資料を読むことで、適切なものを選択する判断に繋がると考えられる。複数の情報をそれぞれ精査するとともに、一つ一つの繋がりを整理する力が必要である。
	二つの文章から、適切なものはなにかを選ぶことができる	47.7%		
	資料から適切な選択肢を選ぶ。	44.2%		
算数・数学	時計の長い針が回転した角度を求める。	32.6%	数の大きさ・構成についての感覚、10倍・100倍・10分の1・100分1の小数点の移動についての理解は、おおむね定着している。二つの数量の関係に着目して、基準量・比較量を判断する力もある。	既習事項を活用し、構成する要素どうしの相関関係を明確にする。学習内容に応じて、具体物を用いて問題解決を図る。問題解決の過程やその結果を表現させ、対話的に伝え合うことにより、互いの考えを学び合って発展的に考える能力を高める。
	アンケート結果・話し合いの記録・メモを基に、表に当てはまる数字を入れる。	37.2%		
	長方形の面積をもとに、斜線の部分の面積を求める	38.4%		
理科	電流の強くなる乾電池のつなぎ方(直列つなぎ)を判別する。	12.8%	温度計やはかり等の実験器具の扱いについては正しく理解できている児童が多い。重量の同じ物体は、形を変えても重量は変わらないことや、電池の向きを変えると電流の向きも変わるなど、基礎的な知識については概ね理解している。	適切な選択肢を全て選ぶという問題の正答率が低いことから、知識が完全には身に付いていないことが考えられる。そのため、観察や実験を丁寧に行い、その結果を正確に記録し、そこから導き出される結論を的確に押さえていく学習サイクルを確立し、知識の確実な定着を図っていく。
	電気を通す素材を判別する。	25.6%		
	安全に観察や実験を行うための約束を判別する。	26.7%		
外国語 ※中学校のみ				